

まちづくり活動を発表
市民活動事例発表会

2/17 (水) 18:30 ~

消防防災センター 3階 大会議室

内 補助金を活用したまちづくり活動の事例発表会を開催します。



■第1部 (18:30 ~)

事業名: あったかなまちづくり活動支援事業
発表団体: 5 団体

■第2部 (19:30 ~)

事業名: 地域コミュニティ活性化事業モデル事業
発表団体: 川滝・豊岡・蕪崎地区コミュニティ協議会

問 市民交流課 28-6014

和楽器演奏集団「独楽」
遠き彼方へ in しこちゅ〜

3/6 (日) 15:00 ~ (開場 14:30)

土居文化会館 (ユーホール) 大ホール

ユーホール開館20周年記念イベント

内 和太鼓・津軽三味線・箏・尺八・篠笛・唄・獅子舞が織り成す独特の世界観をお楽しみください。

円 一般 2,000 円
高校生以下 1,000 円

全席自由



チケット販売場所

土居文化会館 (ユーホール)、文化振興課、川之江文化センター

問 土居文化会館 (ユーホール) 28-6353

あでかけイベント情報

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	
7	8	9	10	11	12	13	6	7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19	20	13	14	15	16	17	18	19
21	22	23	24	25	26	27	20	21	22	23	24	25	26
28	29						27	28	29	30	31		

内…内容
講…講師
円…参加費
対…対象者
定…定員
持…持参品
募…募集期限
申…申し込み先
問…問い合わせ先

体操や手遊び、育児相談をしています

親子ふれあいあそび (10:00 ~ 11:30)

無料 自由参加

とき	ところ	内容や対象者
2/ 4 (木)	川之江児童館	1・2 歳児主体
2/16 (火)	川之江図書館	おはなし主体
2/18 (木)	川之江保健センター	0 歳児主体
3/ 3 (木)	川之江児童館	1・2 歳児主体

問 乳児保育所こども村 56-1310



山中雅博の「ニコニコおしゃべり
コンサート」in しこちゅ〜 vol.4

2/21 (日) 15:00 ~ (開場 14:30)

土居文化会館 (ユーホール) 1階 アトリウム

円 一般 500 円 高校生以下 100 円 全席自由

※チケットの販売はありません。当日、受付にて料金をお支払いください

問 土居文化会館 (ユーホール) 28-6353

おいしいランチや3市で人気のスイーツを用意しています!

四国まんなか (三好市・観音寺市・四国中央市) de 愛イベント in 四国中央

2/28 (日) 10:30 ~ (受付 10:00 ~)

創作料理「一倉」(妻鳥町 1096-5)

円 男性 3,000 円 女性 2,500 円

対 20 歳 ~ 40 歳くらいまでの独身の方

定 男性 15 名 女性 15 名

※申し込み多数の場合は抽選

募 2/12 (金) まで (必着)

申 往復はがきに右記の内容を記載し、申し込みください

問 四国まんなか交流協議会事務局 (経営企画課内) 28-6005

■往信用はがき

○宛先 〒799-0497 三島宮川 4-6-55

四国中央市役所 経営企画課 宛

○裏面 イベント名「四国まんなか de 愛イベント」、ご自身の郵便番号、住所、氏名 (ふりがな)、性別、年齢、電話番号、職業

■返信用はがき

○宛先 ご自身の郵便番号、住所、氏名

市長杯～将棋最強戦～
祝 20周年朝日 S-1 グランプリ 2016

■特別招待ゲスト 3/13(日) 10:00～(受付 9:00～)
土居文化会館(ユーホール)
大会議室・小会議室



中村 太地 六段



長谷川 優貴 女流三段



招待選手 橋本 泰 (同志社大学将棋部主将)

■参加クラス
一般 2,000円
女性・高校生 1,500円
小・中学生 1,200円
※昼食付き

■参加クラス
一般の部(トーナメント方式)
S-1 (3段以上または希望者)
A級(初段・2段)
B級(1級以下)
こどもの部(中学生以下)
(リーグ戦方式)
A級(有段者または希望者)
B級(1級～5級)
C級(6級以下)
D級(初心者)

■日本将棋連盟十八歩支部
74-7778 (苅田)

紙を愛し・紙と遊び
第28回紙講座生徒作品展(前期)

開催中～2/28(日) 9:00～16:00
紙のまち資料館3階 企画展示室
[休館日/月曜日、祝日の翌日]

☎ 紙のまち資料館 28-6257

ニュースを題材にして英語で話しましょう♪
NEWS 英会話

2/16～3/22(毎週火曜日・全6回)
19:00～20:00
四国中央市保健センター1階 集団検診室

講 ルシア・ジュさん
円 一般4,000円 会員2,000円
対 中級以上 定 20名 募 2/9(火)まで
申問 市国際交流協会 28-6014

県総合科学博物館科学イベント
みんな集まれ! わくわくサイエンス広場

2/13(土)・2/14(日)
愛媛県総合科学博物館
内 親子で一緒に実験や工作を体験し、科学の不思議・楽しさを感じることができる参加体験型の科学イベントです。
問 県総合科学博物館 0897-40-4100

県総合科学博物館企画展
防災サイエンス～自然災害から身を守れ!～

2/27(土)～4/10(日)
愛媛県総合科学博物館
内 自然災害はどのようにして起こるのか、そのメカニズムを紹介し、また、災害に対して日頃から備えておくべきことや役立つ科学の方法、防災グッズなどを紹介し、防災について考えます。
円 常設展観覧券が必要 [65歳以上260円、大人(高校生以上)510円、中学生以下は無料]
問 県総合科学博物館 0897-40-4100

郷土の作品をご堪能ください
高原ふるさと館2月の展示

[休館日/月曜日、祝日の翌日]
■高原ふるさと館 作陶展
開催中～2/7(日)
1階展示場
■川之江高校芸術部作品展
2/20(土)～2/28(日)
1階展示場
内 美術部と書道部による合同作品展。日頃の成果をご覧ください。
■ケアスタジオ サン・ファミリア個人作品展
開催中～2/14(日)
2階ギャラリー
■まんが似顔絵展
2/20(土)～3/6(日)
2階ギャラリー
内 講座生が描いた有名人の似顔絵を展示します。

～まんが似顔絵イベント開催!～
講座生があなたの似顔絵を楽しく描きます
期間中毎日曜日 10時～15時(1枚50円)

問 かわのえ高原ふるさと館 28-6260

第5回集団栄養教室
脂質異常症を予防しよう

3/5(土) 12:30～14:00
HITO 病院3階 大会議室
内 脂質異常症に役立つ食事や調理方法の工夫を紹介します。食事メニュー(弁当)を体験し、知識を深めましょう。
円 240円(弁当付き)
募 3/2(水) 12時まで
申問 HITO 病院 栄養科 29-5210

伝統芸能や文化に触れてみませんか?
地域伝統文化キッズ・カーニバル

2/28(日) 10:00～15:30
ひめぎんホール
内 和太鼓や獅子舞など愛媛の多彩な伝統芸能を子どもたちが熱演するほか、華道の展示や茶道・俳句・川柳・ちぎり絵・将棋などの体験コーナーもあります。
問 県文化・スポーツ振興課 089-912-2972



あったか子育てセミナー
「みんなの学校」上映会

無料

2/19(金) 19:00～ ※要申し込み
福祉会館4階 多目的ホール

募 2/12(金)まで
備 託児あり(要予約)



申問 こども課 発達支援室 28-6029
FAX 28-6030
E hattatsu@city.shikokuchuo.ehime.jp

みんなで楽しく英語でおしゃべりしませんか?
英語カフェ

2/21(日) 15:00～16:00
ジョイフル川之江店(妻鳥町1708-5)
内 カジュアルな雰囲気、自由な話題を英語で話しませんか? 英語力を試したい人、キープしたい人、英語にもっと自信をつけたい人、誰でもOKです。
講 ルシア・ジュさん、市内ALT
円 一般500円 会員200円
※別途1人1品注文をお願いします
対 初心者～上級者(高校生以上)
定 15名
募 2/15(月)まで
申問 市国際交流協会 28-6014



地域のがん治療と在宅連携について
四国中央病院 がんフォーラム

無料

2/27(土) 14:00～16:00(開場13:30)
福祉会館4階 多目的ホール

■一般演題
内 地域医療連携について
講 岡本健志さん(地域医療連携室)
内 大腸がんについて
講 江藤祥平さん(外科医員)
内 科学的根拠に基づくがん検診
講 濱田信一さん(健康管理センター長)
■基調講演
内 肝炎・肝がん治療における最近のトピックス
講 島田光生さん(徳島大学大学院医歯薬学研究所 消化器・移植外科学 教授)
問 四国中央病院 地域医療連携室 58-3515

市長のひとりごと



四国中央市長
篠原 実
テーマ
季節と人の心

歳月人を持たずと言われるが、もう本年もひと月が経った。

また、今年は暖冬と言われているが、商売を抜きにして、私の個人的感想を言わせてもらえば、寒いより暖かな方がいいと思ってる。

でも、野菜の葉物などは気温に敏感に反応するので、白菜なんかは早く大きくなってしまい、農家のみなさんが大変苦労されているというニュースを見ると、人間の生活しているサイクルと自然のサイクルがなるべく近似値にいた方が無駄なことに苦勞しなくても済むかもしれないと思ってる。

商売は基本的に需要と供給で値段が決まってくるから、「もつひと月ほど出荷を待ってくれたら、量と値段のバランスがとれていいのにな」と思ってみても、そう思惑どおりにはいかないものだ。季節もそうであるし、人の心も計算どおりには運ばないのである。

ある日、川之江地区愛護班連絡協議会の愛護班だよりを見てみると、石黒会長が若干の愚痴を込めて、この活動をやればやるほど自己中心的な時代に振り回されているのではないかと自問自答をしていた。「いつせ好きでしょんだろ!」と言われてもくじけず、「死ぬまで愛護班の想いを持ち続けたいと思います!」と自分を納得させる。

四国中央市でボランティア活動をされているみなさんの想いも同じだろう思っている。みなさん、どうか今年もよろしくお願ひします。

